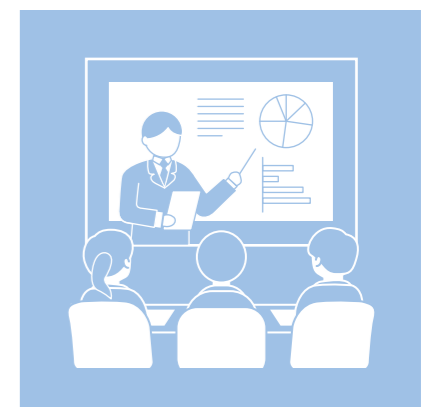
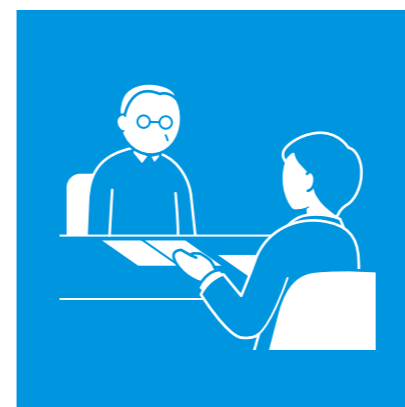
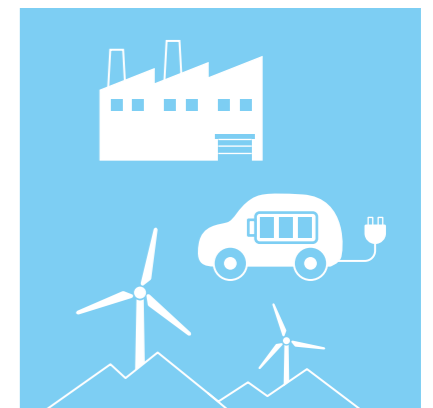


富山の人、企業の元気を応援!

# TONIO

## 2026

- 本年度実施支援施策一覧
- 支援企業実例紹介
- 機構全体組織案内



**交通案内**

- JR富山駅から市電で10分、トヨタモビリティ富山Gスクエア五福前(五福末広町)駅下車、徒歩10分
- JR富山駅よりバスで小杉・高岡方面行乗車、五福末広町にて下車、徒歩10分
- 北陸自動車道富山インターより車で約20分
- 北陸自動車道富山西インターより車で約15分
- 富山空港より車で約15分



**(A) 拡大図**

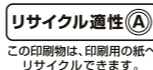


**公益財団法人 富山県新世紀産業機構**

[情報ビル] 〒930-0866 富山市高田527番地  
 [技術交流ビル] 〒930-0866 富山市高田529番地  
 URL: <https://www.tonio.or.jp/>



2026年3月発行



各支援策の詳細情報はHPでCHECK!



公益財団法人富山県新世紀産業機構は、創業・ベンチャー、経営革新、技術開発、販路・流通拡大等、企業経営や事業展開のなかで直面するさまざまな課題に対して、効果的な解決を図るためにワンストップで支援する総合支援機関です。

富山県や産業支援機関等と連携・協働を図りながら、新産業の育成・創出、企業経営の革新、海外との経済交流の推進等、活力ある地域経済の形成と富山県産業の躍進のために事業を展開してまいります。

# とやまの企業の元気づくりをワンストップで支援します。

## 3センターによる実施体制 CONTENTS



- P.3 **1. 起業家・ベンチャー企業等の支援**
  - 創業等への支援
    - 魅力的で地域活性化に貢献するビジネスの起業等への支援
    - 起業セミナーの開催
  - 元気とやま中小ベンチャー総合支援ファンド
- P.3 **2. 経営の革新・活性化支援**
  - 物価高騰対応に関する支援
- P.4
  - 専門家の派遣
  - よろず支援拠点の設置
  - 中小企業の収益力改善、事業再生支援
  - 事業承継・引継ぎ支援
  - 取引かけこみ寺の各種相談
  - 中小企業等の海外出願助成
- P.5
  - 地域資源等を活用した事業支援
  - 小規模企業の応援

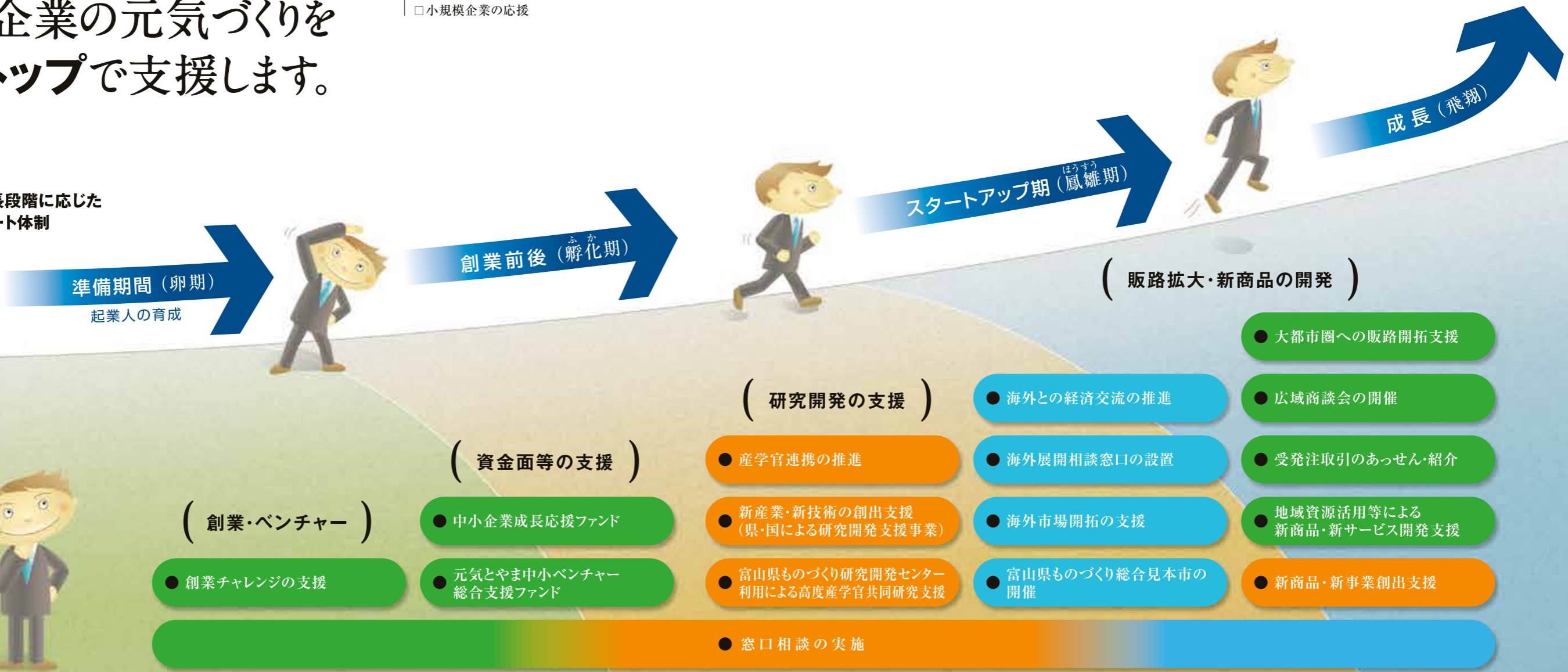


- P.5 **3. 販路の開拓支援**
  - 受発注取引のあっせん・紹介
  - 商談会の実施
  - 販路開拓の強化支援
  - 大都市圏への販路開拓支援
- P.5 **4. 情報化の支援**
  - ホームページ・SNS・メルマガによる情報提供
  - ビジネスライブラリによる情報提供



- P.6 **5. 産学官連携の推進**
  - 成長産業分野への取組み
  - サークュラーエコノミーの推進
  - 企業におけるデジタル化の推進
  - アルミ産業成長力強化戦略の推進
  - ものづくり企業のバイオ・医薬分野参入の推進
- P.7 **6. 新産業・新技術の創出支援**
  - 産学官オープンイノベーションの推進
  - ものづくり技術開発促進支援
  - 成長型中小企業等研究開発支援
- P.8 **7. 富山県ものづくり研究開発センターの運営**
- P.9 **8. 海外との経済交流の推進**
  - 経済・貿易情報の収集・提供等
  - 各種セミナーの開催
- P.9 **9. 海外展開相談窓口の設置**
  - アドバイザーによるコンサルティング
- P.10 **10. 海外市場開拓の支援**
  - 海外の国際展示会への出展支援
  - 海外現地での販路開拓支援
  - 経済交流ミッションの派遣
  - 海外販路開拓商談会の開催
- P.10 **11. 富山県ものづくり総合見本市の開催**

企業の成長段階に応じた  
主なサポート体制



技術 ・ 人材 ・ 情報 ・ 資金



Toyama New Industry Organization

# 中小企業支援センター

創業・ベンチャーへの挑戦を応援し企業の経営革新を支援

## 1. 起業家・ベンチャー企業等の支援

### 創業等への支援

#### 魅力的で地域活性化に貢献するビジネスの起業等への支援

県内で新たに起業する者等から、社会性及び必要性・事業性・デジタル技術の活用が認められる事業計画を募集し、魅力的で地域活性化に貢献するビジネスの起業等に要する経費の一部を補助します。

また、富山県外から移住した方が起業支援事業に採択された場合は、最大で100万円の移住支援金が支給されます。

#### ○起業支援金

助成率	1/2	
助成限度額	80万円(富山県外からの移住者の場合180万円) 中山間地域での創業の場合、20万円加算	

#### ○移住支援金

移住前の居住地	東京23区内	その他地域
金額	世帯100万円 単身 60万円	世帯50万円 単身30万円
申請先	各市町村窓口	富山県新世紀産業機構

#### ●起業セミナーの開催

年1回、創業予定者、中小企業事業者を対象に起業や経営の参考となるセミナーを開催しています。

### 元気とやま中小ベンチャー総合支援ファンド

株式や社債の引き受けによる長期低利の資金提供を行います。

## 2. 経営の革新・活性化支援

### 物価高騰対応に関する支援 (富山県中小企業トランスフォーメーション事業)

県内中小企業者または小規模企業者等が省力化・省人化による生産性向上や、DXやGXを通して業務プロセス・事業構造の変革や最適化を図る取組みを支援します。

#### ○第3次募集

	補助率		補助額
	(通常)	(引上後)※	
省力化・省人化モデル枠	中小・組合 2/3	-	上限1,000万円 下限 200万円
	小規模 3/4		
DX枠	中小・組合 1/2	中小・組合 2/3	上限 500万円 下限 100万円
	小規模 2/3	小規模 3/4	
AI導入枠	中小・組合 2/3	-	上限 500万円 下限 100万円
	小規模 3/4		
GX枠	中小・組合 1/2	中小・組合 2/3	上限 500万円 下限 100万円
	小規模 2/3	小規模 3/4	

※補助率引上げ要件(給与支給総額3%以上引上げ)を満たした場合は、補助率を引上げ

CASE 1

三代目ボンミート

元店主 北森 敏滋氏 現店主 河野 京一氏

▶P.4

●事業承継・引継ぎ支援

### 人気の精肉店を引き継いで再スタート ジビエ関連の新商品などもお目見えして

富山市千石町通り商店街で、人気の精肉店「ボンミート」を36年にわたって切り盛りしてきた北森敏滋氏。体力的な限界を感じ、5年前から後継者探しを行っていたが、金融機関に相談するもなかなか見つからなかった。一方の河野京一氏。業務用食品卸の会社(株)伊久三商店を営み、その当時、ジビエの販路拡大を目指して営業に歩き、たまたまボンミートを訪問。そこで、あと二十日あまりで閉店することを知ったのだ。

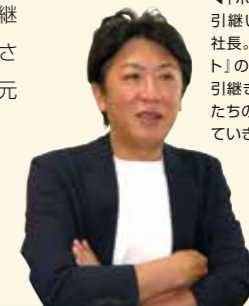
後日、北森氏に詳しい話を聞いた河野社長。「このままボンミートを閉じるのはもったいない」と引継ぎを決心し、富山県事業承継・引継ぎ支援センターに相談。設備や屋号、レシピの引継ぎ、譲渡金額などを契約書にすることの指導を受けた。「河野さんとの出会い、スムーズな事業承継は奇跡のようでした」とは元店主・北森氏の弁だ。



◀千石町通り商店街の入り口。「ボンミート」(現在は「三代目ボンミート」)はゲートをくぐって20~30m先にあり、シャッターを下ろしているお店が多い中で大健闘している。



◀「三代目ボンミート」の精肉コーナー。ジビエ関連の商品もお目見えしている。



◀「ボンミート」を引き継いだ河野京一社長。「ボンミート」の味やレシピを引き継ぎつつも、自分たちのカラーも出していきたい」と。



◀36年に渡って精肉・総菜のお店「ボンミート」を運営してきた北森敏滋氏。近くには大型ショッピングセンターもあったが、商店街のお店として人気を博してきた。

### 専門家の派遣

高度で専門的な課題に対して、経営、技術、情報化など多様な分野の専門家を派遣し、確かな診断と助言を行います。

◎派遣費用/1回あたり3万円及び専門家の旅費(事業主1/3負担)

### よろず支援拠点の設置

よろず支援拠点は、経営上のあらゆる相談にお応えする、中小企業・小規模事業者のための無料の経営相談所です。「ワンストップ相談窓口」では、事業者からの相談にワンストップで対応、他の支援機関と連携し、課題に応じた適切な支援を行います。新たに設置される「生産性向上支援センター」では、現場訪問型の伴走支援を行い、生産性向上に取組む事業者を支援します。

よろず支援拠点	
経営相談等 ワンストップ相談窓口	現場訪問支援 生産性向上支援センター

### 中小企業の収益力改善、事業再生支援

富山県中小企業活性化協議会は、金融機関・民間専門家等と連携し、中小企業の収益力改善、事業再生及び再チャレンジ支援を行う、言わば企業の健全化をサポートする地域総合病院です。財務内容で、症状の重い方、軽い方から健康診断まで、豊富な専門知識と経験を持った常駐スタッフが幅広く対応します。また、国が認定する土業等専門家(認定経営革新等支援機関)の支援を受けて経営改善計画等を策定する場合、専門家に対する支払費用の一部を協議会が負担します。

### 事業承継・引継ぎ支援

富山県事業承継・引継ぎ支援センターは、中小企業の事業承継に関するあらゆるご相談にお応えする公的相談窓口です。親族内や従業員への承継も、第三者への引継ぎも、豊富な専門知識と経験を持った常駐スタッフが幅広く対応します。また、「富山県事業承継ネットワーク」を組織し、県内の商工団体、金融機関、土業等専門家の民間支援機関や、国、県、市町村等の公的支援機関が連携し、切れ目のない支援を実施する体制を構築しています。

### 取引かけこみ寺の各種相談

中小企業からの取引に関する様々な悩み、相談に親身になって対応します。また、紛争解決の迅速・簡便な手段としてADR手続きを行います。

### 中小企業等の海外出願助成

県内の中小企業等が海外へ特許等を出願する場合、その出願経費の一部を助成します。

	助成率
特許出願	1/2以内(上限150万円)
商標・実用新案・意匠登録出願	1/2以内(上限 60万円)
冒認対策商標出願	1/2以内(上限 30万円)

**地域資源等を活用した事業支援**  
(中小企業成長応援ファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)が富山県の指定する地域資源(産地の技術や農林水産、観光資源)等を活用した新商品・新サービスの開発やそれに伴って行う販路開拓事業に対し助成します。

	地域資源等を活用した新商品・新サービス開発	
		農工商連携・異業種連携
助成率	1/2	2/3
助成期間	最長2箇年度	最長2箇年度
助成限度額	200万円	200万円

※中小企業者等と農林漁業者が連携して行う事業及び異なる業種の中小企業者が連携して行う事業は助成率を2/3に引上げ。  
※ただし、工具器具・備品費の助成額は100万円以内。

**小規模企業の応援**  
(中小企業成長応援ファンド事業)

県内小規模企業者(グループ含む)の商品開発や販路開拓等の取組みに対し助成します。

助成率	1/2
助成期間	最長2箇年度
助成限度額	50万円 (県外の販路開拓経費については、25万円*)

※ただし、首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)の展示会等に出展する場合は35万円。  
※工具器具・備品費の助成額は25万円以内。

### 3. 販路の開拓支援

**受発注取引のあっせん・紹介**

県内中小企業の受注機会を増やすため、県内外企業の発注情報の収集・提供をしています。



富山県受注企業情報

**商談会の実施**

大都市圏域の発注企業からの受注機会を増やすため、東京・大阪・名古屋で広域商談会を開催します。



商談会の様子

**販路開拓の強化支援**  
(中小企業成長応援ファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)の展示会や見本市への出展に対し助成します。

	県外市場開拓	国外市場開拓
助成率	1/2	1/2
助成期間	最長2箇年度	最長2箇年度
助成限度額	25万円	50万円

※ただし、首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)の展示会等に出展する場合は35万円。  
県外分及び国外分の両方で事業を実施する場合の上限額は50万円。

**大都市圏への販路開拓支援**

大都市圏の企業へ自社製品を売り込みたい県内中小企業に対して、大手商社OBのマネージャーが販路開拓を支援します。

### 4. 情報化の支援

**ホームページ・SNS・メルマガによる情報提供**

ホームページ、SNS(X、Facebook、Instagram)、メルマガにおいて、中小企業者に役立つ助成金やセミナーなどの情報を配信しています。

また、企業等の支援事例をホームページで紹介しています。業種・支援内容から、目的に合った絞込検索も可能です。



支援事例検索

**ビジネスライブラリによる情報提供**

経営関連の図書や雑誌・新聞等の資料、社員教育・経済情報など企業に役立つDVD等を多数取り揃えています。DVDや図書等は自由に閲覧・視聴でき、無料貸し出しサービスも行っています。



ビジネスライブラリ



# イノベーション推進センター

産学官の連携とイノベーションの推進による  
富山ならではの新産業の育成・創出

### 5. 産学官連携の推進

**成長産業分野への取組み**

「グリーン(再生可能エネルギー、資源循環等)」、「モビリティ(次世代自動車等)」、「デジタル技術基盤(ロボット等)」の成長産業分野への県内ものづくり関連企業の取組みを進めるため、技術セミナー、少人数での研修や先進地視察等の研究会活動で最新の情報提供や情報交換の場を提供し、ネットワーク形成を図ります。

**サーキュラーエコノミーの推進**

県内の資源循環・循環配慮型ものづくりを支援するため、技術相談・マッチング・施策案内にワンストップで対応します。最新事例や制度動向を共有するセミナー・研究会・異業種連携カンファレンス等を開催するとともに、補助金・制度情報も紹介します。



**企業におけるデジタル化の推進**

IoT等、デジタル技術の初期導入に関する相談窓口を設け、総合的な対応を行います。DX総合アドバイザーが企業での出前講座などを通して、県内企業のデジタル化推進のための課題解決に向けた提案から実証試験までを伴走支援します。

**アルミ産業成長力強化戦略の推進**

アルミ産業の振興に向けて、アルミのグリーン化に関する産学官連携研究開発への支援や研究会活動、県内外学生のインターンシップ等の人材育成を行っています。

**ものづくり企業のバイオ・医薬分野参入の推進**

県内ものづくり企業のバイオ・医薬分野への参入を推進するため、マッチングイベントやセミナーの実施、新製品・新技術の研究開発を支援します。



## 6. 新産業・新技術の創出支援

### 産学官オープンイノベーションの推進

グリーン、モビリティ、デジタル技術基盤等の成長産業分野において、産学官グループから研究開発テーマを公募し、新商品・新技術創出に結びつく研究開発を支援します。

#### [重点支援分野]

再生可能エネルギー、水素・アンモニア、蓄電池、カーボンリサイクル・マテリアル、資源循環、次世代自動車

	複数企業枠	単独企業枠	セキュラーエコノミー推進枠
助成率	2/3*		
助成期間	最長3箇年度	最長2箇年度	
助成限度額	1,000万円/年	500万円/年	

\*ただし、県内の大学・公設試等との共同研究開発経費は10/10。

#### [成長産業分野全体]

助成率	2/3*	
助成期間	最長2箇年度	
助成限度額	300万円/年	

\*ただし、県内の大学・公設試等との共同研究開発経費は10/10。

### ものづくり技術開発促進支援 (中小企業成長応援ファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)の新商品・新技術の研究開発等による競争力強化の取組みに対し助成します。

助成率	1/2
助成期間	最長2箇年度
助成限度額	300万円

\*ただし、工具器具・備品費の助成額は100万円以内。

### 成長型中小企業等研究開発支援

特定ものづくり基盤技術の高度化に資する研究開発について、中小企業等及び地域の大学等との研究機関等が連携して行う取り組みを支援する事業\*に関し事業管理機関として支援します。

\*本事業は経済産業省が実施する事業です。

助成率	(1)中小企業等:2/3以内 (2)大学・公設試等:定額
助成期間	2年度又は3年度
助成限度額	通常枠:単年度あたり4,500万円以下 2年間合計で7,500万円以下 3年間合計で9,750万円以下

## 7. 富山県ものづくり研究開発センターの運営

### 富山県ものづくり研究開発センターの概要

センターは富山県産業技術研究開発センターと新世紀産業機構が共同で運営しています。

10m法の電波暗室、最先端設備等設置スペースであるデジタルものづくりラボ、高機能素材ラボ、CNF製品実証試作ラボ、製品機能・環境負荷評価ラボ、オープンイノベーション・ハブと、研究開発スペースである開発支援棟で構成されています。

#### 最先端設備の開放

- 企業や大学に広く開放します。
- 最先端設備は利用者自らが操作することができます。また基本操作や高度に利用するための技術講習を行います。

#### 研究開発プロジェクトの推進

- 開発支援棟の企業スペースやプロジェクトスペースを活用した研究開発を推進します。
- 異分野融合による技術シーズを創出し、研究開発プロジェクトに繋げる研究会を実施します。

#### 実践的なものづくり人材の育成

- 実践的で高度な知識を有する人材育成のため、長期インターンシップの受け入れや、人材育成講習会を実施します。
- 共同研究方式による企業の若手技術者の育成に取り組みます。

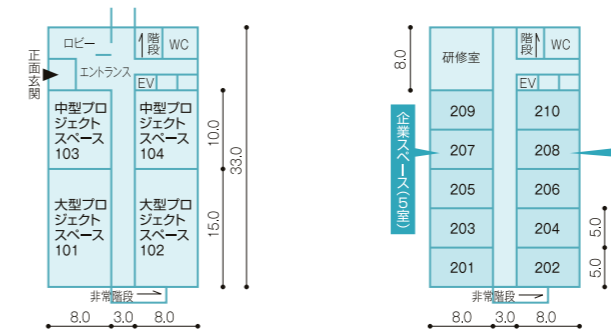
#### 異分野・異業種交流の促進

- 異業種交流セミナーや研究会を開催します。
- 知的所有権センターとの連携により、個別企業の知的財産の一層の活用を図ります。

#### 開発支援棟の研究スペース

カードキーシステムにより入居者は24時間利用できます。

	[1階] プロジェクトスペース		[2階] 企業スペース	
使用料金	80㎡(2室) 月額 184,300円	120㎡(2室) 月額 276,500円	40㎡(10室) 月額 92,100円	

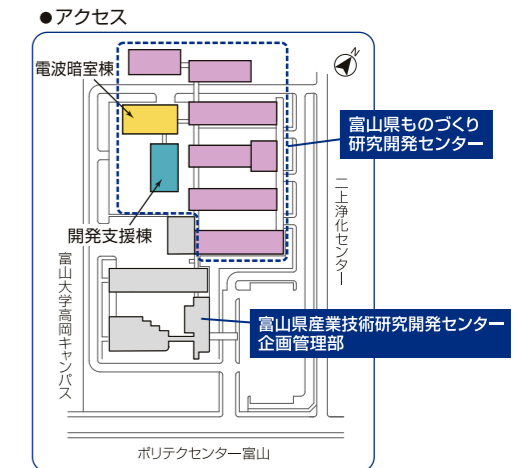


#### 交通アクセス

- 車の場合**
  - 新高岡駅から約20分、高岡駅から約15分
  - 能越自動車道 高岡北インターから約10分
- バスの場合**
  - 新高岡駅前発 加越能バス「城光寺運動公園(富山高岡)」、乗車約30分「富山高岡キャンパス」下車 徒歩3分
  - 高岡駅前発 加越能バス「城光寺運動公園(富山高岡)」、乗車約15分「富山高岡キャンパス」下車 徒歩3分
- 路面電車の場合**
  - 高岡駅発 万葉線、乗車約20分「米島口」下車 徒歩約20分



電波暗室(10m法、小型) / 外部からの電磁波の影響を受けず、また、外部機器に影響を与えない電氣的に隔離された部屋。



高岡市二上町122  
(富山県産業技術研究開発センター敷地内)  
TEL.0766-50-8280 FAX.0766-50-8283

## CASE 2

### 株式会社シキノハイテック 事業推進室室長 石川 晃氏 ▶P.6

ヘルスケア産業育成創出の推進  
(現ものづくり企業のバイオ・医薬分野参入の推進)

#### 高齢者の見守りシステムを開発 「事業の柱の一つに育てたい!」

海外の取引先に触発されて、介護施設等のベッド周りで高齢者の動きや体温、心拍数、呼吸数などを検知する機器の開発に乗り出した同社。令和2年度は「ヘルスケア産業育成創出事業」の支援を受けて、取引先の試作機の性能を検証しながら、何をセンシングするかを確認を実施。翌年度からの2年間は再び「ヘルスケア産業育成創出事業」の採択を受けて、ミリ波レーダーを応用して対象者の動きや心拍数、呼吸数を検知するシステムの開発に臨んだ。

「体温の検知では若干の誤差が出るため継続研究とし、当社独自の新しい「ミリ波レーダー+カメラ+センサー」見守りシステムを開発しました。圧力センサーを用いる従来型よりも迅速かつ高精度で、また、画像による解析機能を追加したことで、介護の現場からは喜ばれています」とは開発に携わった石川晃氏。令和7年4月から市場投入され、同社の新事業として期待されている。



▲同社の見守りシステム「C-エイド」の全景(写真左)。センサーはスタンドに取り付けて頭上(画像の奥側)にセットし、管理室やモバイル(写真右)に状況を表示する。



▲富山駅南北自由通路にて開催された「とやま介護テクノロジー展示会2025」(6月7日)に出展して「C-エイド」のPRに努めた際の様子。



◀シキノハイテックの見守りシステム「C-エイド」開発に携わった事業推進室・室長の石川晃氏。



Toyama New Industry Organization

# 国際経済交流センター

アジアをはじめ世界に羽ばたく企業を支援

## 8. 海外との経済交流の推進

### 経済・貿易情報の収集・提供等

海外との貿易・投資等の経済活動を促進するため、海外各地の情報を収集し、刊行物やウェブサイト等を通じて提供します。



ホームページでも公開

### 各種セミナーの開催

県内企業向けに、外部から専門家をお招きして海外情勢や、販路拡大に役立つ情報についてのセミナーを開催しています。セミナー講師の派遣も実施しています。



## 9. 海外展開相談窓口の設置

### アドバイザーによるコンサルティング

海外経験が豊富なアドバイザーを配置し「富山県海外ビジネスサポートデスク」と連携を取りながら、海外販路開拓や海外進出に挑む県内企業の皆様のご相談に応じバックアップします。(事前予約制・無料)

貿易投資 アドバイザー	中国	藤野 文悟
	東南アジア	鎌田 慶昭
	ロシア	森岡 裕
	東南アジア	宮本 敏和
	中国	中島 宏治

### 富山県海外ビジネスサポートデスク

- 富山県バンコクビジネスサポートデスク(北陸銀行バンコク駐在員事務所内)  
23rd Floor Unit 2314, Bhiraj Tower at EmQuatier, 689 Sukhumvit Road, North Klongton, Wattana, Bangkok 10110, Thailand
- 富山県台北ビジネスサポートデスク(ジェック経営コンサルタント台北事務所内)  
台北市信義區信義路五段5號4樓4B14室
- 富山県ホーチミンビジネスサポートデスク(北陸銀行ホーチミン駐在員事務所内)  
Suite 1709, 17th Floor, Saigon Tower, 29 Le Duan Street, Ben Nghe Ward, District 1, Ho Chi Minh City, Vietnam
- 富山県・インド経済デスク(ジェトロ富山事務所内)  
富山県富山市総曲輪2丁目1-3 富山商工会議所ビル5階

## 10. 海外市場開拓の支援

### 海外の国際展示会への出展支援

海外の展示会への出展支援を行い、県内企業の海外販路開拓をサポートします。展示会に参加することで、新規取引先の開拓だけでなく、自社製品の現地での反応を確認することができます。



### 海外現地での販路開拓支援

海外現地のスーパーでのテストマーケティングや商談会等を実施しています。



### 経済交流ミッションの派遣

経済・物流の動向や、投資環境を探るためミッション団を派遣します。現地政府機関・企業の訪問および現地バイヤー等との商談を通じて、販路の拡大を図ります。

### 海外販路開拓商談会の開催

海外に商流をもつバイヤーを招いた商談会を開催し、県内企業の商品・技術を広くアピールします。



## 11. 富山県ものづくり総合見本市の開催

国内外のものづくり技術や製品を幅広く展示し、経済・ビジネス交流の拡大を図るため、富山県と産業界と協力して、富山県ものづくり総合見本市を隔年開催しています。

### ○直近の開催実績

名称	T-Messe 2025 富山県ものづくり総合見本市
会期	2025年10月30日(木)~11月1日(土)
会場	富山産業展示館(テクノホール)
主催	富山県ものづくり総合見本市実行委員会
海外参加国・地域	9か国(中国、韓国、米国、台湾、タイ等)
対象分野	工作・産業機械、自動車関連、精密機械、電子・電機、 鋳造・金型、金属加工品、プラスチック、アルミ 等
関連事業	基調講演、国内・海外バイヤーとの商談会、 海外ビジネスセミナー、次世代技術の展示等

## CASE 3

株式会社スギタニ 杉本 英子副社長 杉谷 美咲専務

▶ P.10 ● 海外販路開拓商談会の開催  
● 海外現地での販路開拓支援

### 日本の伝統食「麩」を世界へ! チャレンジ初年度から成果が...

食の欧米化やコロナ禍による飲食店での麩の需要減少に対応するために当機構に麩の海外展開について相談を持ちかけたところ、「海外販路開拓商談会」や「とやま食材レストランコラポin パリ」、「オーストラリア県産品プロモーション事業」を紹介され、参加することに。「海外販路開拓商談会」では成約には至らなかったものの、バイヤーから賞味期限が1年半以上あった方がよいと教えられ製造法を改善した。

「とやま食材レストランコラポin パリ」では、パリのレストランで麩を使ったメニュー3品を提供したところ、バイヤーが興味を示して取り扱いが検討されることになった。また「オーストラリア県産品プロモーション事業」では、オーストラリアの食品スーパーで小細工麩の試食販売を実施したところ、日系の方からは「懐かしい」と好評で、現地の方からは「何これ、きれい!」と絶賛され、小細工麩の取り扱いが決まったという。



◀「オーストラリア県産品プロモーション事業」の様子。現地スーパーの店頭で立ち、来店客に試食を勧めた。



◀パリでは、現地のレストランが考案した「キムチの麩いりちー」「生麩の田楽」「生麩と野菜の揚げ出し」を提供。「生麩と野菜の揚げ出し」のオーダーが多かったことから、バイヤーは車麩に興味を示した。

▶「パリのレストランの方は「イスラム教徒には、麩は豚肉の代用品にできるのでは……」と話しておられました」とフェアを振り返る杉本英子副社長。



▶「麩の海外展開には伸び代がある」と話す杉谷美咲専務は、「将来的には中東やアフリカへの展開も可能だと思っています」と手応えを感じている様子。

